

ボランティアさんへ

ボランティア活動注意事項（屋外作業）◎ 被災された方の気持ちに配慮した言葉と行動を心がけましょう。

“頑張ろう”という言葉をかけることは、被災された方への負担になる場合があります。

- 訪問先へ到着したら、依頼者を確認しましょう。

ボランティアセンター（支え愛センター）から来た旨を伝え、挨拶を行ってください。

- 作業というくくりにとらわれない様にしましょう。

砂まみれ、泥まみれ、壊れた品々であっても被災された方にとっては思い出の品々です。

勝手に捨てたりしないで下さい。

- プライバシーに配慮した行動をしましょう。

写真はとらない。ピース写真などは厳禁です。

- 健康管理には十分注意して下さい。

活動中は、こまめに休憩・水分をとって下さい。

- ケガをした場合は自己責任となりますので、危険な行動は決して行わないで下さい。

現地での作業前には、必ず、メンバー全員で危険箇所の確認を行ってください。

依頼者からの頼みであっても、判断に迷う場合は、支え愛センターへ相談して下さい。

屋外での作業には、必ずヘルメット・マスク・ゴーグル等を着用して下さい。

- 作業中に地震が発生した場合、直ちに作業を中止して高台へ避難して下さい。

- 必ず15：30までには、支え愛センターへ戻れるように作業して下さい。

依頼内容が残っていても構いません。作業が残った場合は、活動報告の際にその旨、お伝え下さい。翌日のボランティアで対応いたします。

- 拾得物（有価証券などの金品）がある場合は支え愛センターに連絡して下さい。

写真・アルバム等も支え愛センターにて管理をしています。

習得した場所を確認した上で、センターへお持ち帰り下さい。

- 作業中にガスボンベなどの危険物を発見した場合、活動報告の際に見つけた場所を必ず報告して下さい。

- 現場での作業中に5万円以上の金品を発見した場合、人骨と思われる骨を発見した場合は直ちに作業を中止し、支え愛センターへ連絡して下さい。

- その他、何かあれば支え愛センターへ連絡して下さい。

（依頼者とのトラブル、ケガ、事故、帰りの時間の変更 など）

山田町社協復興支え愛センター

連絡先 0193-77-3262